

「議員と話してみよう」小金井市議会による主権者教育 実施報告書

小金井市議会

1 日時 2023年2月13日(月)
3時限 AM10:45~11:35、4時限 AM11:45~12:35

2 場所 中央大学附属高等学校 図書館

3 対象者 2022年特別授業のひとつとして選択した3年生
(申込者38人、当日参加者36人)

4 参加した議員 22名(議席番号順)

<議会運営委員>

委員長・水上洋志、副委員長・片山かおる、沖浦あつし、水谷たかこ、五十嵐京子、小林正樹

<議員>

清水がく、吹春やすたか、岸田正義、鈴木成夫、安田けいこ、坂井えつ子、河野麻美、渡辺ふき子、村山ひでき、斎藤康夫、古畑俊男、たゆ久貴、宮下誠、渡辺大三、高木章成、森戸よう子

5 実施までの経緯

- (1)2021.8.24 「高校生×議会」ご案内チラシを持参し、ご挨拶とご説明(前任期の議会運営委員会 委員長・副委員長)
- (2)2022.10.20 今期の議会運営委員会で提案された議会改革提案を基に出前授業のご案内を送付
- (3)2022.11.25 中央大学附属高等学校よりメールにて問合せ
- (4)2022.12.6 議会運営委員会 委員長・副委員長が高校へ訪問してご説明。企画案を提出することとなった。

6 事前の打ち合わせ等

- (1)2022.12.13 議会運営委員会終了後、委員で企画概要打合せ
- (2)2022.12.23 議会運営委員5名で高校を訪問し打合せ(1回目)
- (3)2023.1.13 企画案を修正しメールにて送付(事前・事後アンケート案含む)
- (4)2023.1.13 事前WEBアンケート開始
- (5)2023.1.27 議会運営委員6名で高校へ訪問し打合せ(2回目)
- (6)2023.2.13 出前授業当日
- (7)2023.2.15 事後WEBアンケート実施

7 当日の流れ

- 9:30 議会運営委員集合
9:50 議員集合
10:30 受付開始（資料と共に各机の番号を渡す）
10:45 開会（司会：議会運営副委員長）（2分）
10:48 挨拶（議長）（3分）
10:50 小金井市議会の概要説明（議会ガイドブックとスライドなどを使用）（議会運営委員長）（20分）
11:10 事前アンケート及び当日質問への回答（20分）
11:30 テーブルごとの意見交換のテーマについて全体説明（小林）（スライド使用）（5分）
<休憩（10分）>（10か所のテーブルに移動）
11:45 テーブルごとに2つのテーマについて意見交換（30分）
 テーマ1:若者の政治参加（女性の参加・投票率含めて）について
 テーマ2:若者の抱えている問題と解決方策について
12:15 テーブルごとの意見を全体で発表（18分）
 テーマ1に対し、数グループから各3分で発表
 テーマ2に対し、数グループから各3分で発表
12:33 まとめ、アンケートのお願いなど 終了（司会）（2分）

8 アンケート結果

別紙 事前アンケート、事後アンケート、議員の印象の比較（実施前と後）

9 議会が用意したもの

スライド（別紙）、配布物（議会だより40部、議会ガイドブック40部）
テーブル番号を示す紙、ペン、小金井市議会ノボリ旗2本、ノボリ台2台

10 中央大学附属高等学校で用意していただいたもの

生徒用名札、模造紙、ポストイット、記入用ペン、
図書館の備え付けノート PCをスライド投影用に使用

11 テーブルトークで出た生徒の主な意見

テーマ1:若者の政治参加（女性の参加・投票率含めて）について

- ・若者の投票率が低いのは政治がわかりにくいから。
- ・メディアがあまり伝えていない。
- ・YouTubeなどでわかりやすく伝える方法が必要。
- ・女性の参加は必要。
- ・教育の場でもあまり伝えられていない。
- ・議会で何が行われているのかよく分からず、関心が離れていってしまっていると思うから、もっと興味を持つように分かりやすい情報を発信するべき。

- ・教育機関での主権者教育の強化。
- ・政治を楽しく身近に学ぶ機会が必要。
- ・学校で選挙を体験できる機会が少ない。
- ・広報活動の強化（SNSの強化）。
- ・性の多様性を認め、色々な人が参加しやすい環境をつくる。
- ・女性議員が出馬しやすい環境が必要。
- ・30万円（供託金）は若者にとってハードルが高く出馬しにくい。
- ・政治参加の方法がそもそもわからない。身近なツールでの発信がほしい。
- ・市民の困っていることをどうやって伝えてよいかわからない。
- ・政治に関する知識が少ないため、選挙に興味を持つ若者が少ない。
- ・政治家との接点が少ない。困りごとを解決したというが具体がわからない。
- ・女性議員が少ない。
- ・最近の八王子市の選挙では、若者の支持を得ようとして人気キャラクターを使ったチラシ等を作成していたが、自分には全く分からず、興味が湧かなかった。SNSをもっと活用して、主張や人柄等をYouTubeやわかりやすい動画で配信するなどの工夫があると良いと思う。
- ・投票所を工夫して、ディズニーランドなど若者が集まる場所に設置してはどうか。
- ・インターネット投票のように投票所に行かず、家にいながら投票できると良い。
- ・女性の政治参加については、子どもの頃からテレビの戦闘モノでも女性ヒロインは変身しないことが多いし、社会ではまだ男性優位で、女性は支える側という固定観念があるのではないかと思う。自分たちは親を見ていても男女平等が当たり前で、ジェンダーギャップは感じていない。時間をかけて対等にしていけたらよいと思う。
- ・テーブル3名中、投票に行ったことがあるのは1名であった。投票に行った理由は親に言われたから。選挙公報やポスターも見ないまま、政党で選んで投票したという。投票に行かなかった2名は、「わざわざ投票のために出かけない」「出かけたついでに通りに投票所があったら行くかもしれない」「家でゴロゴロしながら投票できるならする」「自分にメリットがないと投票に行く動機がない」「誰に投票していいかわからないのでマッチングアプリがあるとよい」
- ・国政についてはTV等から情報収集ができるのでイメージが湧くが、市政について触れる機会がない。
- ・若者をターゲットに女性が活躍している姿を発信する。また、若者に関心があることをテーマに取り上げる。
- ・オンライン投票の実施（公約もオンラインで）。
- ・投票所でアルバイトをしたが、投票所に来る人は若い方が少なく、ほとんどが高齢者だった。投票所にも公約を掲出する。
- ・女性議員を何人選出すると北欧のように規定する。
- ・市議会だよりやSNS等広報の活動を活性化し、情報発信に努める（ネットリテラシーについて、身近な問題であるが、子どものほうが大人よりも理解がある）。
- ・若者に人気がある芸能人を市議会だよりに載せて手に取ってもらえるようにする。
- ・議員が身近に感じない。身近に感じる職業は、商店街のお店の人。常に顔を合わせ

る機会が多い人は身近に感じる。

- ・ 駅によく立っている議員は顔や名前は覚えるが、その人が何をしているのかは全くわからない
- ・ 市公式 LINE での情報提供を始めるのはどうかと伝えたら、笑われた。
→ 不必要な情報は受け取らずに、流してしまう。
→ 別の生徒：新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の予約を機会に始めた。参考となる情報もある。
- ・ 市公式 LINE に登録するときに、LINE スタンプといった特典があれば登録する。
- ・ 登録してもミュートにしてしまうこともある。

テーマ 2:若者の抱えている問題と解決方策について

- ・ アルバイトの給与が扶養控除の範囲を超えるかどうかで悩む。扶養控除の枠をもっと上げるか下げるなど、税金の枠を検討してほしい。
- ・ 日本は電車料金が安い。香港は電車賃が安く、移動がしやすい。
- ・ 学費が高い。
- ・ 家賃が高い。
- ・ お金が無いことで人生設計ができないという問題を抱えていると思う。
- ・ 地元との関わりが少なくなって地元のことがよくわかってない？
- ・ 解決すべき問題がわからない。
- ・ 新型コロナウイルス感染症で地域行事に関わることができていない（祭りなど）。
- ・ 現場を見て問題を知る機会が少ないかも？
- ・ 社会情勢
- ・ 女性の社会進出による婚姻率の低下
- ・ ワークライフバランス、福利厚生格差の是正
- ・ SNS トラブル
- ・ 学費の高さ
- ・ 賃金問題
- ・ 自転車乗りにくい道路環境。登下校時に、後ろから来る自転車に気付けない。
- ・ 「金欠」私立高校に通う中で、保護者にあまりお小遣いを増やすように言えない。学費が安くなったら良いのに。教育の無償化を。
- ・ 賃金が上がらない。たくさん働いても稼げないかもしれない。
- ・ 政治参加を考えた時に政治とメディアの癒着を考えると何が正しい情報なのかわからなくなる。メディアリテラシーを学ぶことが必要。
- ・ みんなが学べる環境づくりが必要。オンライン授業を進めるのであれば、全員にタブレットなどを配布してほしい。
- ・ そもそもどうやったら国会議員になれるの？
- ・ リアルな人間関係が少なくなり、スマホ依存が増えているせいか、自己肯定感が薄いと感じる。Instagram の顔出しも、加工したのなら安心して出せるが実際の顔は出せない。マスク生活によって相手の反応等が心配で、リアルなやり取りができなくなっている。
- ・ 自分は金髪にしているが、外見で判断されることが気になる。個性として認めて欲しい。

- ・ブラック校則や同調圧力について
- ・高校生活 3 年間でまるまるコロナ禍の学年であったので、その話題を振ってみたところ、「緊急事態宣言のとき、安倍首相に DM を送った」と思い出して話してくれた。体験旅行（修学旅行）は海外へ行く予定だったが、国内に変更になった。部活は思うようにできなかった。「私立は学校の評判もあるので、新型コロナウイルス感染症対策は公立よりも厳しいと思う」と、制約だらけの高校生活への不満が垣間見られた。
- ・少子化について「自分が小さい時は地域に子どもがたくさんいたのに、今は全然いなくて寂しくなった」。
- ・先行き不安な社会情勢について「結婚とかできるのだろうかと思う」。
- ・コロナ禍で失われた機会や時間、出会いの場を返してほしい。
- ・奨学金や経済的な問題で教育の格差がないようにしてほしい。
→学費を自分で支払うには、アルバイト代が 103 万円を超えてしまう。例えば、教育費の無償化や受験費用の補助等、政治が変わっていかねばいけない。
- ・現在の知識を詰め込む教育（受験勉強のための教育）ではなく、自分のためになる教育にしたい。
- ・学校の校則が厳しい。人権の問題でもあり、義務だからと生徒を抑える理由にはならない。各校の状況など市政で調査してほしい。
- ・駐輪場が少ない。
- ・問題をどこに、どうやって届けばよいのか、わからない。
- ・請願とか陳情とか紹介があったが、言葉は知っていてもどうすればよいかわからない。

その他

- ・テーブルトーク終了後に（議員のつけていた SDGs のバッジを見て）これからは SDGs が大事なので、市がバッジを作って希望者全員に配り、市民全体で意識の醸成を図ってほしいとのかとの意見があった。

12 議員のふりかえり

(1) 良かった点

- ・議員にとって、高校生と意見交換をするのは初めての機会であり、とても勉強になった。
- ・主権者教育の必要性を感じた。
- ・初めての実施としては、概ねよかった。
- ・高校生がどんな視点で議員を見ていたのか、思いもよらぬ感想があり、学びがあった。
- ・高校生にとって、議員と身近に話すのはほぼ初めての機会であり、議員の存在を身近に感じる機会となった。
- ・実施前と後では、議員に対する印象が良くなった。（アンケート参照）

(2) 反省点

- ・ テーブルトークの時間が短かった。テーマは一つに絞った方がよかった。
- ・ 動画記録を撮るべきだった。録音も必要。
- ・ 一つのテーマについて話せる時間が少なかったと思う。30分は必要。
- ・ もう少しテーマを絞り込んでも良かったかもしれない。
- ・ 学校で用意していただいたポストイットが小さいうえ、学生さんの文字も小さかったので、読みづらかったと思う（発言の参考とするために使用）。
- ・ 若者参加を議論するのであれば、国会（衆参）、都議会、市議会の議員と立候補者について年齢構成を紹介しておけばよかったのではないかな。
- ・ テーブルトークでは生徒さんの意見を引き出すのが難しかった。生徒が初対面の大人の前で自由に意見を述べるのはハードルが高いのではないかな。議員のファシリテーション能力にも課題を感じた。
- ・ 時間が不十分であった。駆け足の説明よりも、テーブルトークに時間をより配分すべき。
- ・ アンケートへの回答を1人30秒の持ち時間で行ったが、保育園廃園の専決処分、財政の問題等の質問によっては、時間を延ばしてもよかったのではないかな。
- ・ グループワークでは、グループの空気が和んできたところで終了となってしまった。こちらももう少し時間を取れたらよかった。
- ・ 冒頭に、今回の出前授業の目的をしっかりと生徒に落とし込む必要があったのかなと思う
- ・ 前半の説明部分が長過ぎた。思いのほか生徒に伝わっていない。
- ・ 前半の説明が（生徒にとって）ぼんやりしていたので、具体的にどんな話をしていいのかわかりづらかったのかなと思う。
- ・ 話し合う時間が短かった。十分に話すことができなかった。

(3) 今後に向けての意見

- ・ 議場や委員会室などでディスカッションを経験してもらう機会もあるといいのではないかな。
- ・ 議員のファシリテーション能力向上のための研修を実施してほしい。
- ・ トークテーマ「若者の政治参加」だが、そもそも政治に興味薄い中では一般的な意見しか出てこない。例えば、ブラック校則、ヤングケアラー、地球温暖化など、身近に感じられる話題について考えてもらい、それを政治につなげていくなど、段階を追って話を進めていくのがいいと思った。
- ・ 前半については、生徒に質問する、手を挙げてもらう、意見を述べてもらうなど生徒に参加してもらう形式がよいのではないかな。
- ・ 生徒の顔を見て退屈そうなら、進め方を変えていくなどの工夫も必要かなと思う。
- ・ 説明員以外の議員等の態度や発言にも気を配る。

13 当日の様子（写真）

別紙

事前アンケート

	Q1 議員と会って直接話したことはありますか？	Q2 議員についてどんなイメージを持っていますか？	Q3 議員に聞いてみたいことは？（なんでもOK）	Q4 グループに分かれて話し合う時、話してみたいトピックはありますか？（任意）	Q5 議員に対する印象は（5段階で表すと）？	Q6 Q5の理由は？
1	ある	誠実、志が高い	どのくらい給料をもらっているのか？		1 たいへん良い	地域のために身を粉にして働いてくれているから
2	ない	何をやっているかいまいちピンとこない	仕事の内容、どうして議員になろうと思ったのか、なってから何かを成し遂げることはできたか	住民と学生が快適に過ごせる市を作るにはどうすればいいか	3 どちらともいえない	何をしているか知らないから
3	ない	沢山会議をしているイメージ	会議以外何をやってますか？	会議の時間の過ごし方は何ですか？	3 どちらともいえない	何をやっているか明確なものがわからないため
4	ない	選挙	年収	議員になって苦労したことはなんですか？	4 悪い	仕事している姿を見ることが少ないから。
5	ない	街頭演説	議員になってよかったことは何ですか？		3 どちらともいえない	市民のために頑張っているイメージもあるし、汚職事件のイメージもあるから
6	ない	話した言葉一つに地域、社会、情勢を動かす可能性のある重みがついていて、その責任の重さや世間の目と向き合わなければいけないイメージ。	・もし議員じゃなかったらどのような仕事に就いていると考えられるか。 ・議員までの道のり ・議員になるために努力したこと(資格、勉強、また個人での葛藤など)	特になし	3 どちらともいえない	メディアなどで目にするのが多く、テレビやSNSの取り上げ次第で印象の捉え方が変わっているから。
7	ない	選挙 不正献金	演説中に言葉がどうしてあんなにスラスラと出てくるのか		3 どちらともいえない	議員の人が何をやっているか具体的に知らないから
8	ない	駅前で演説している。	なぜ議員になろうと思ったのですか。		3 どちらともいえない	良くないイメージを持つようなニュースを良く見るけど、実際の仕事内容などは知らないから。
9	ある	プライベートでも真面目そう	議員での活動以外に兼業していますか。		3 どちらともいえない	いつも頑張っているなど感じるが、個人的に駅前などでやられている大声での選挙運動が苦手だから。
10	ない	国のことを決めている	新たなことに取り組む上で大変なこと		3 どちらともいえない	選挙の時に演説をする議員はよく目にするが、それ以外で外に出て活動をしているところはあまり見たことがないのでよくわからない。
11	ある	がんばってほしい	給料		3 どちらともいえない	特になんの印象も持っていないから
12	ない	頭の回転が速い	なぜ議員になろうと思ったのか		2 良い	日本の政治を動かしている方々なので感謝の念はありつつも、時に汚職が目立つから
13	ある	やる人はやってくれる。与党は派閥に吞まれてるし、野党は与党の批判しかしない	ぶっちゃけ同調圧力とかありますか？ 政治家になる時に話した志は、どれくらいもちますか？ 派閥間で、言いたい事言えなかつたりすることってあるんですか？ 国民のために！って本気で思ってる人どのくらいいますか？	衆議院参議院共に立て続けに解散させて、総入れ替えしたら、どの程度国政に負担がかかるのか	4 悪い	メディアによる報道の一部とはいえ、裏での癒着や臍負があるのは嫌だ
14	ない	やはりまだ男性の割合が多いというイメージ。	市議会のシステムや課題解決に向けた取り組みが決まるまでの仕組みを知りたい。	新型コロナウイルスによって変化した点	3 どちらともいえない	選挙活動や広報はよく目にするけど、実際日々どのように働き、活動しているのかが見えなから。
15	ない	大変そう	給料について、他に何か仕事をしているのか	何日くらい年間に働くのか	4 悪い	汚職が多いから

	Q1 議員と会って直接話したことはありますか？	Q2 議員についてどんなイメージを持っていますか？	Q3 議員に聞いてみたいことは？（なんでもOK）	Q4 グループに分かれて話し合う時、話してみたいトピックはありますか？（任意）	Q5 議員に対する印象は（5段階で表すと）？	Q6 Q5の理由は？
16	ない	国の政策を話し合っているイメージ。とても堅苦しいイメージ。	・今までで感じてきたやりがい・実際どれぐらいのお金をもらえるのか	仕事をしていない議員をどうするべきか	3 どちらともいえない	最近ガーシーが議員になってなにも仕事をしないのにお金だけが取られているという現状があるから。議員の問題行動ばかりが表沙汰になっているためあまり議員が実際に行っている仕事内容があまりわかっていないから。
17	ない	・市町村や自治体の活性化のために率先して動いている方々。 ・お金持ちな感じがする。 ・少しでも間違った発言や行動をすると、すぐに周りに悪く言われてしまうから、常に気を張っているのではないかと思いい、少し精神面、体力面が心配。	・何がきっかけで、どのタイミングで議員という職に就こうと思いましたか？ ・議員をしていて、大変なことは何ですか？ ・ぶっちゃけお金は稼げますか？ ・どのような面でやりがいのある職業だと思えますか？	特になし。	3 どちらともいえない	選挙等で選ばれている方々だから、もちろんどの人も仕事ができている人だとは思いますが、どうしてもニュース等でピックアップされるのは議員さんの悪いニュースが多く、それと対照的に議員の方々の活動を選挙活動以外で見る機会が少ないため、今の時点ではしっかりとした決め手がないから。
18	ない	区や市のために色々な取り組みをして下さっているのは承知してはいますが、遠い存在のような気がして、なかなか具体的なイメージが付きません。	権力関係というか、どのように区や市を良くするために改善する案などを取り決めているのか気になります。（政府に言われて行うのか市民の意見からなのか）		2 良い	市民のことを考えて町づくりをしてくださっているから。
19	ない	使える人は使える使えない人は使えない	主になんの仕事をしてどのくらいの時間働いているか。国からもらう血税は公開範囲外のものでのようにしようしているのか。	血税の使い道	4 悪い	使えない人は使えないから
20	ない	堅くて偉くて部下に指示を出す人。自分の担当の市区町村を変える工夫をする人。イメージもあまり湧かないくらい何しているのか何もわかりません。	仕事内容や出勤、退勤時間などどのように生活しているか気になります。接待とかはあるのですか？まだ選挙に参加する機会がなく、テレビでやる汚職とかで議員さんを知るのかわからないことが多いです。		4 悪い	汚職とかでよく耳にするからです。
21	ない	忙しそう	議員になって良かったと思うことはなんですか。		3 どちらともいえない	議員の人のおかげで国政や市政が変革することも多くあるが、不祥事のニュースも多く目にするから。
22	ない	選挙期間中以外に街中で見かけることが無く、少し遠い所にいるイメージ。能動的に調べようと思わなければ知りようがない、分かりづらい職業	議会の会議が無い日はどんな活動をして過ごしているのか 落選した場合、仕事は何をするのか(議員が生業なのかどうか)	より多くの有権者に選挙に参加してもらうためにはどうすればよいのか(投票率をどうやって上げられるか)	3 どちらともいえない	私たちの声を代表し、より良い施政を実現するために尽力している無くてはならない存在であると思う。その一方、施政の決定権を持つことが権力を得ることになるのではないかと考えるため。
23	ない	大変そう	茨城県で子ども議員という制度を作ったため、若者の投票率が上がったというニュースを見たのですが、東京でそのような取り組みはやっていないのでしょうか？		3 どちらともいえない	寝ている人もいるし真面目にやっている人もいるため
24	ない	特になし	特になし	特になし	3 どちらともいえない	何をしているのかそもそも分からない
25	ある	誠実そう	給料		3 どちらともいえない	しっかりしている人もいればしていない人もいる

	Q1 議員と会って直接話したことはありますか？	Q2 議員についてどんなイメージを持っていますか？	Q3 議員に聞いてみたいことは？（なんでもOK）	Q4 グループに分かれて話し合う時、話してみたいトピックはありますか？（任意）	Q5 議員に対する印象は（5段階で表すと）？	Q6 Q5の理由は？
26	ない	汚職	議員になる前となった後で議員の仕事に対してのイメージに違いはあったか		3 どちらともいえない	議員それぞれだと思うから
27	ない	頭が良さそう	どういう経緯で議員になったか		3 どちらともいえない	議員といっても人それぞれなので一概に印象を持ってないから
28	ない	難しそう	給料はいいですか		3 どちらともいえない	最近議員の汚職事件や金脈問題などが多発しているから。
29	ない	怖い、熱い	どんな学生時代を送りましたか		3 どちらともいえない	自分が選挙でいれた人には良い人であって欲しいけど、悪いニュースばかりネットに取り上げられるから、単に良いイメージは持てない
30	ない	党利に走る。怪しい活動に参加している。頑張っている人とそうでない人がいる。	公金の使い道をしっかりと公開している人はどの程度いますか？在職中に力を入れたことはありますか？		5 たいへん悪い	議員の不祥事が多いから
31	ない	市議会議員は比較的市民に寄り添っているイメージはあるが国会議員に対しては良いイメージを持っていない。朝に駅前でうるさくしている人という認識。	議員になる前に言っていた公約を実現出来そうか否か		4 悪い	親の保護下のいることもあり生活の変化を感じないため議員が何かをしている、私たちの生活に関わっているという実感も同様に無い。そのため、そこそこに給料が良く、朝うるさい人程度の認識だから。
32	ない	会議で寝ているイメージ	市立保育園の法律についてニュースになっていたがあれはどういうことなのか		4 悪い	出来ないことを公約に掲げている人ばかりだから
33	ない	普段は予算や案について議論している	どんな議題の議論が多いか		3 どちらともいえない	良くも悪くも身近に感じていないため。
34	ない	堅苦しい	財政はどうなっているのか		3 どちらともいえない	様々なニュースが出ているから

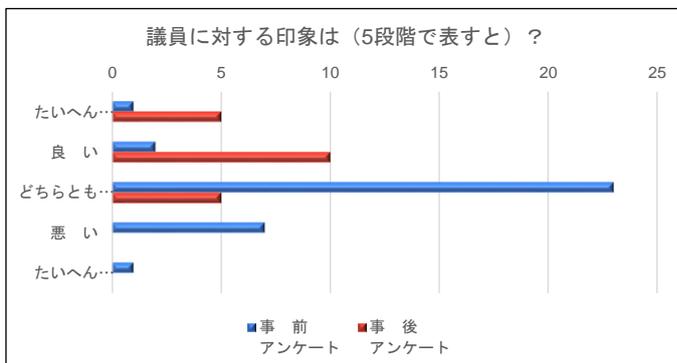
事後アンケート

	議員と直接会って話してどうでしたか？	議員に対する印象は（5段階で表すと）？	Q2の理由は？	特別授業の感想など、議員の方に伝えたいことがあったら自由に記述してください
1	堅苦しいイメージが変わりました	2 良い	しっかりと言葉を噛み砕いてたくさんの説明をしてくれたからです。	小金井市民ではないですが応援しています。
2	想像していたよりも議員の方々がより良くなるようにと考えていらっしゃる、私たちの話をとてもよく聞いてくださった	2 良い	誰かが喋っている時に合いの手のように大きな声で反応しているのが怖かった そういう文化なのかもしれないが、議員になるとあのような雰囲気の中で生活をするのだと思うと、私は絶対に議員にはなりたくないと思った	貴重なお話を効かせていただきありがとうございました
3	以前は市議会議員の方にあまり良い印象は持っていませんでしたが、皆さん凄く優しく親切で、地域のために貢献したいという意志を強く感じ、今ではとても好印象です！議員という仕事についても何をしているかなど以前は分かりませんでしたが、新たな発見が沢山ありました。今回このような機会を設けていただきありがとうございました。	1 たいへん良い	いい人たちばかりだったから。	特別授業面白く、楽しかったです！議員一人一人がもっとsnsを積極的に使ったらより市民の理解度が深まると思います！
4	思っていたよりも人間味を感じた。今まで支持率などの数字にしか興味のない人たちだと思っていたから。	2 良い	日頃話すことがなく、議員の方に対して具体的なイメージを抱いていなかった為、市政を実際に行っている人達という感覚を初めて感じたから。	またお話しする機会を設けられるのであれば、これからの代へも同じような取り組みを行って欲しい。小金井市以外でも実現していくとより良いと思う。
5	とても有意義な時間だった。	1 たいへん良い	興味深い話をたくさん聞くことができた為。	とても楽しかった。
6	思ったより気さくだったし、身近に感じた。	2 良い	みなさんがエネルギーに溢れていたから	傍聴に行ってみようと思いました。

	議員と直接会って話してどうでしたか？	議員に対する印象は(5段階で表すと)？	Q2の理由は？	特別授業の感想など、議員の方に伝えたいことがあったら自由に記述してください
7	めちゃくちゃやはり世の中についての知識がありトークをしていて楽しかったです。経験値もありますし、トークが上手で、テーブルトークのコーナーが1番楽しかったです。	1 たいへん良い	最初は市議会議員の授業を取るつもりはなかったのですが、取って正解でした。テーブルトークでは、自分の考えを伝えて議論をしていくことによりより良い考えがつけられていくのが楽しかったですし、議員さんの経験や知識によるトークは聞いたり、話したりしてとても楽しかったからです。	ありがとうございました。とても楽しかったです。
8	とても気さくな人達で自分の意見を伝えやすかったです。	2 良い	気さくな人達だったから	意見書さらに出しちゃってください
9	とてもフレンドリーで気さくな方が多かった。	1 たいへん良い	メディアで報道される議員像とは全く違って、親しみやすい方ばかりだったから。	社会的、政治的な問題をその道のプロと話し合うことができ、貴重な経験でした。ありがとうございました。
10	仲が良さそうだった。	3 どちらともいえない	可視化されないものの議員はちゃんと頑張っていることを知ったため。	今回のような学校向けの授業を増やしてください。
11	思っていたよりも話しやすく、話し合いが進んだ。	1 たいへん良い	とても話しやすかったから	一部だけでも活動を知ることができて、話し合いも楽しく行えた。
12	個性豊かな方々でした。	2 良い	もっと堅苦しい感じを想像していましたが、気さくに話しかけてくださったため。	普段関わることのない議員の方々と話し合い、自分自身のイメージを少し変えることができました。ありがとうございました。
13	あまりイメージがつかなかったけど、少し議員について想像しやすくなった気がする。	3 どちらともいえない	先日聞いた話だけが全てでは無いと思うから。	実際に、議員の人と触れ合う機会は中々無いし、とても良い機会になりました。ありがとうございました。
14	議員の方とのジェネレーションギャップがあまりにも大きくて、若者向けの何かをするには少し歳の差がありすぎたと思った。	3 どちらともいえない	給料があまり高くないということをアピールしつつ、土日も含めて色々な業務をこなしているということを説明してくれて、議員の方の努力が伝わってきた。逆に、皆さん、忙しいのに高くない給料で、よりいっそう若者が政界から遠ざかるのではないかと考えた。もう少し、休みを増やして効率の良い働き方を模索するべきだと思う。	もっと、行政も自分自身の働き方改革に力を入れるべきだと思います！
15	議員という職名を聞くと何となくお堅いイメージがどうしてもあったのですが、直接多くの議員の方々と会って話してみると、確かに外面で言えばお堅いような方もいらっしゃったものの話すと全員が本当に気さくに話してくれる方であり会う前とは印象が変わりました。だからこそ授業内で出たもっと一人一人の素の面を見せるようなSNSによる働きかけをこれからは心がけてみてほしいなと思いました。また、議員の方々一人一人がしっかりと市のためを思っていて活動しているということが僕達と問題について話している時の真剣さから凄く伝わってきました。	2 良い	もちろん今回話させていただいた小金井市議会の議員の方々の印象や雰囲気はとても良いものに感じたのですが、序盤の議会等の説明の時に小金井市議会は議員数の男女差が殆どないのに比べて全国的に見れば、その差はまだまだ大きいということを知り、議員全体で考えると現代の社会においてまだまだ在り方を改善する余地があるのかなと考えたため、たいへん良いには付けられませんでした。また、最後の発表の時に生徒に発表を促す時の雰囲気には少し圧を感じてしまいました。	今回は直接議員の方々と話せるという貴重な機会を設けて下さり、本当にありがとうございました。僕自身多くの人と話せば、それだけ自分の価値観が変わり、視野も広くなると考えて過ごしているのでも有意義な時間でした。今回のような機会を設けることは議会と市民、特に若年層を近付けるという面で凄く大きな効果があると思うので、ぜひこれからもこのような市民に近付けて、寄り添って考えていくような議会の在り方を大切にしていきたいなと思います。小金井市議会の議員の皆さんは今回のような場にも殆どの方が参加していて、本当に市のためを思って活動している姿に尊敬させられました。
16	議員さんの方が高校生と話す意欲があって若い世代に政治参加してもらいたいのかなと感じた。	3 どちらともいえない	高校生の一人一人の意見にしっかり目を通してきてくれたけど後ろの方で野次をとばす人もいて怖かった。	議員さんと話す機会はあまりないので貴重な体験になりました。ただ、議員さんの仕事内容についての話が長かったわりにわかりにくかったです。
17	市を良くしていこうとしているのが分かった。とても和気あいあいとしていた。	2 良い	最初は怪しいイメージがあったが、何をしているのかがわかったり、どのような意欲で議員をしているのかが知れたりして、イメージが変わった。	今日のようなことをもっとやって欲しいと思う。友人同士家族同士で政治や選挙について気軽に話す習慣があると良いと思う。
18	選挙という民意を代表するか問われるイベントは存在するものの、それ以外の期間で直接意見を伝える場が少ないため、貴重な機会になったと思う。	2 良い	普段会うことがなく、遠い存在に感じていたが、意外と普通の人々なのだという印象があった。関係性が和やかで、パチパチしていないのも想像とは異なった。	女性議員の高い割合だったり、学生向けの出張授業だったり、小金井市議会の先進ぶりを知れた。いかにして全国の自治体にこの動きを広めていけるか考えたい。
19	議員の皆さんが普段どのような仕事を行っていて、市民の暮らしにどのように繋がっているのかを一部ではあるが知ることができた。	2 良い	議員の方々は皆市をより良いものにしようという思いが強いというのを実際に話してみても感じたから。	今まで議員という存在は遠いものだと思っていましたが、今回の授業を通じてとても身近な存在に感じました。特に小金井市議会議員の方々は他の市と比較して多様性を尊重し、住みやすいまちづくりを行う努力をなさっていることを知りました。ありがとうございました。
20	とても素直に話してくれているように感じた。否定することなく聞いてくれるので話していて気持ち良かった	3 どちらともいえない	とても聞き上手で親身になって話してくれたが、それは議員の方であれば当たり前前のスキルなため、本心がどうかは分からなかったから。	私がなにかして欲しいことが分からないと言っても、そういう意見もあるのかと無視しなかったことがすごいと思った。

議員の印象の比較（実施前と後）

	たいへん良い	良い	どちらともいえない	悪い	たいへん悪い
事前アンケート	1件	2件	23件	7件	1件
事後アンケート	5件	10件	5件	0件	0件





— 議員と話してみよう —
小金井市議会による出前授業

IN 中央大学附属高等学校

令和5年・2023年2月13日
小金井市議会

10:45	開会
10:48	小金井市議会議長 ご挨拶
10:50	こんなところです小金井市議会
11:10	議員がなんでも答えちゃいます！
11:30	テーブルトークの説明
	休憩（10分）
11:45	テーブルトーク
12:15	意見発表
12:33	閉会

本日の
スケジュール

議長ご挨拶

小金井市議会議長 鈴木成夫

こんなところでは小金井市議会

• 議会運営委員会 委員長 水上洋志

説明の主な内容

- ①市議会の役割について
- ②この間の議会改革の取り組みについて
- ③昨年実施した議員実態調査について
- ④市議会に対する市民の意向調査の結果について
- ⑤多摩26市議会との比較からみる小金井市議会の特徴

① 市議会の役割について

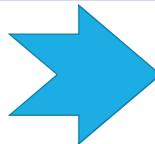
議会基本条例
の前文から

- 議会は合議制の議決機関・市長は独任制の執行機関
- 二元代表制に基づき、対等な関係に立ち、お互いの役割を発揮し、市民福祉を増進させる責務を負っている。

議会の重要な役割は

多様な民意を持ち寄って、公開の場で効率的な議論を尽くすことにより、市長の行政執行及び市政の課題について、その論点を明らかにし、市民にとって最善の内容で意思決定を行なうことにある。

これまで市民に開かれた議会、自由かつ適度な質疑を保障する議会、少数会派の活動も認め合う議会を目指し、議会改革に努めてきた。



市民の視点に立ちつつ、議会としての自律性を高め、執行機関を監視し、政策を立案する活動を、より充実強化しなければならない。

求めら
れること

情報公開を推進して説明責任を果たすことや、市民の多様な意見をくみ取る努力、市民の負託に応えるための更なる自己研鑽が求められる。

② この間の議会改革の取り組み

- 2002年 ○ 一般質問で一問一答を採用
- 2005年 ○ 決算委員会を第3回定例会で実施することに
○ 日曜議会実施（年1回／2018年度より本実施へ）
- 2007年 ○ 議会危機管理マニュアル策定
- 2011年 ○ 議会基本条例について調査を開始
- 2012年 ○ 議会報告会（試行）
- 2013年 ○ 議会基本条例策定代表者会議を立ち上げ議論スタート 動画中継を開始
（Ustream → 現在 YouTube で運用）
- 2015年 ○ 広報協議会および3つの部会（議会報編集部会／紙面改革部会／広報部会）
を立ち上げ、市議会広報の強化への協議がスタート
- 2016年 ○ 議会基本条例施行
○ 議会報告会本実施（年1回以上）
- 2017年 ○ 議会運営委員会でパソコン持ち込みが可能となる
○ 行政視察報告書をホームページで公開
- 2018年 ○ 定例会告知ポスター作成・掲示をはじめ
○ 政務活動費領収書を市議会ホームページで全面公開
○ 議場および傍聴席で飲料の摂取ができるようになる



③ 昨年実施した議員実態調査について

● 小金井市議会議員の実態調査

全議員対象

背景

議会改革の提案 「『小金井市議会のあり方（定数・報酬等）』について調査・協議を実施する」 に基づき実施

取り組むにあたっての基本姿勢

- ①類似団体比較は資料として参考にするが、結論の根拠としない。
- ②議論は定数や報酬の削減ありきではない。
- ③議員の役割、あり方、「議員の仕事とは、使命とは何か」といった 原点に立ち戻った議論が必要である。
- ④「小金井市議会議員の仕事」を」市民に公開し、市民の意見を聴く。
- ⑤これらを踏まえて報酬、定数を協議・検討していく。

期間

◆第1フェーズ◆
「定例会中の実態」
2022年
3/3～3/9

◆第2フェーズ◆
定例会以外「閉会中」の実態
2022年
4/14～4/24

調査項目一覧

①会議（議決・審査）
本会議
常任委員会
予算・決算特別委員会
臨時議会
特別委員会(庁福・行事)
議会運営委員会
②協議・調整の場
会派代表者会議
会派会議
全員協議会
四者協議・正副委員長打ち合わせ
③その他の役割による公務
一部事務組合議会に属するもの
監査委員
正副議長公務
④議会の広報・広聴
広報協議会
広報部会・紙面改革部会
議会報編集部会
議会報原稿作成・校正
議会報告会実行委員会
議会報告会
議会報告会チラシ・街頭宣伝
会派協議
⑤政策・条例の立案
発案立案
意見書・決議の調整
予算要望
会派協議

会議室の運営に必要な活動
議案説明
議員へのヒアリング
議案の精読
各種審議会の傍聴
会派協議
他委員会の傍聴
⑦質問・討論の作成
質問・討論の作成
ヒアリング・調査研究
会派協議
⑧調査・研究活動
委員会視察
会派視察・個人視察
議員研修
各種研修・勉強会
その他資料精読・検索等を含めた調査活動
⑨その他の活動
市への要望・質疑（日常的な事業）
各種審議会委員に属するもの
市民活動参加
レポートの作成・配布
議会＆市政報告・意見交換会
街頭演説
インターネット・SNS配信
⑩公的行事への出席
市及び教育委員会主催行事への議員としての出席
⑪各種市民団体及び地域行事への出席
各種市民団体主催行事・協会・意見交換会への議員としての出席
⑫個別の市民相談、市民意思の把握活動
個別の市民相談、市民との意見交換
⑬市民活動
地域活動、各種市民団体活動への参加
政治活動、政治団体活動、政治活動
政治活動、政治団体活動、政治活動

全体集計の中には、この2項目は含めない

調査結果①

○「第1フェーズ」のほうが、「第2フェーズ」よりも、活動時間数が長い
 ※「第1フェーズ」は令和4年第1回定例会中、「第2フェーズ」は閉会中の期間として設定した

第1フェーズ						
3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9
217	196.5	90.9	91.5	135	142	220
1092.9						

1週間の稼働時間(h)

23人平均 **47.5h**

最大値
72.5h
最小値
28.0h

1日あたり稼働時間(h)

7日間平均として **6.8h** 5日間平均として **9.5h**
 $47.7h \div 7day = 6.8h$ $47.7h \div 5day = 9.5h$

参考 ※1
 ⑭地域活動 ...86.5h → [23人平均] 3.8h → [1日あたり] 0.5h
 ⑮政党活動・政治団体活動・政治活動 ...117h → [23人平均] 5.1h → [1日あたり] 0.7h

第2フェーズ						
4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20
93	98	75.5	67.5	90	151.2	161
736.2						

1週間の稼働時間(h)

23人平均 **32.0h**

最大値
59.0h
最小値
6.0h

1日あたり稼働時間(h)

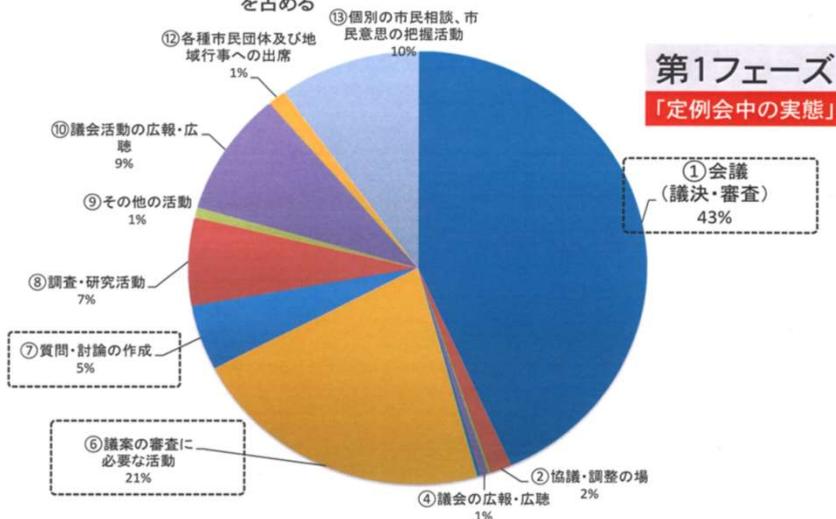
7日間平均として **4.6h** 5日間平均として **6.4h**
 $32.2h \div 7day = 4.6h$ $32.2h \div 5day = 6.4h$

参考 ※1
 ⑭地域活動 ...149.5h → [23人平均] 6.5h → [1日あたり] 0.9h
 ⑮政党活動・政治団体活動・政治活動 ...176h → [23人平均] 7.7h → [1日あたり] 1.1h

※1 上記全体集計の中には、下記の2項目は含めないため別掲 (議会運営委員会で確認済み)
 ⑭地域活動(地域活動、各種市民団体活動への参加) ⑮政党活動・政治団体活動・政治活動

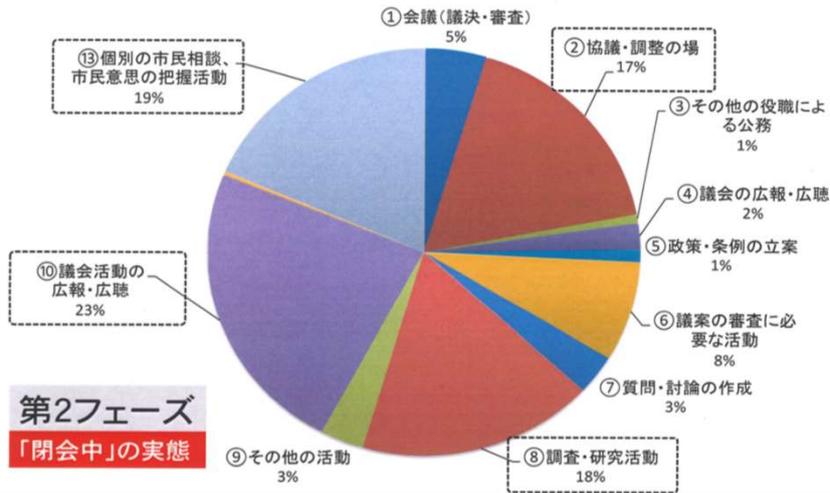
調査結果②

○「第1フェーズ」では、「①会議(議決・審査)」が43%を占める。次いで、「⑥議案の審査に必要な活動」(21%)ほか、定例会に必要な活動が大半を占める



調査結果③

○「第2フェーズ」では、「⑩議会活動の広報・広聴」(23%)が最も多く、次いで「⑬個別の市民相談、市民意思の把握活動」(19%)、「⑧調査・研究活動」(18%)、「②協議・調整の場」(17%)の順となっている。



調査結果④

○曜日ごとの活動量を比べてみると、土日は他の平日よりも活動時間が短い。※逆にいえば、土日も関係なく何らかの活動が必要となっている実態があるといえる。

<曜日ごとの活動量の違い>

3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9	合計
木	金	土	日	月	火	水	
217	196.5	90.9	91.5	135	142	220	1092.9

平日5日間の平均時間182.1hと比較して、約50%の活動が土日にもある

4/14	4/15	4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	合計
木	金	土	日	月	火	水	
93	98	75.5	67.5	90	151.2	161	736.2

平日5日間の平均時間118.6hと比較して、約57~64%の活動が土日にもある

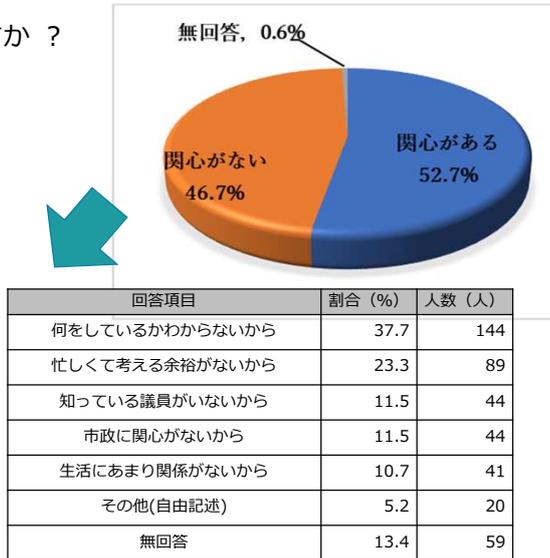
市議会議員がなにをやっているのかよくわからないという声がありますが、それぞれ、土日も関係なく活動していることが浮き彫りになったといえる。

④ 市議会に対する市民意向調査の結果について

●問4 あなたは市議会に関心がありますか？

回答項目	割合 (%)	人数 (人)
関心がある	52.7	271
関心がない	46.7	240
無回答	0.6	3

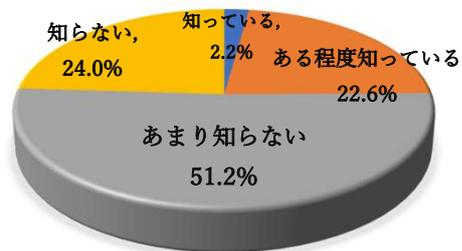
「関心がない」とした方の理由として一番多かったのは「何をしているのかわからないから」37.7%



④ 市議会に対する市民意向調査の結果について

●問16 あなたは市議会議員がどのような活動をしているか知っていますか？

回答項目	割合 (%)	人数 (人)
知っている	2.2	11
ある程度知っている	22.6	115
あまり知らない	51.2	260
知らない	24.0	122
無回答	1.2	6



「知らない」「あまり知らない」の合計が75.2%

市議会と市議会議員の活動について、より市民のみなさんに伝える努力が求められることは明らか

④ 市議会に対する市民意向調査の結果について

●問 2 6 あなたは市議会の役割として、何を期待しますか？（3つ回答可能）

回答項目	割合 (%)	人数 (人)
住民意見の把握	17.7	260
地域の課題解決	24.8	366
行政のチェック	11.3	167
定数・報酬の見直し	5.2	76
政策立案	6.8	100
清廉潔白	6.1	90
資質向上／自己啓発	2.2	32
潜在需要の掘り起こし	3.0	44
住民意見の調整	4.5	67
広報の充実・情報発信	4.9	72
議論の活発化	1.7	25
説得力・発言力	1.8	26
リーダーシップ	2.9	42
市民への説明	7.2	106
無回答	6.4	100

市議会の役割
として期待
されること

1位「地域の課題解決」 24.8%
2位「住民意見の把握」 17.7%
3位「行政のチェック」 11.3%

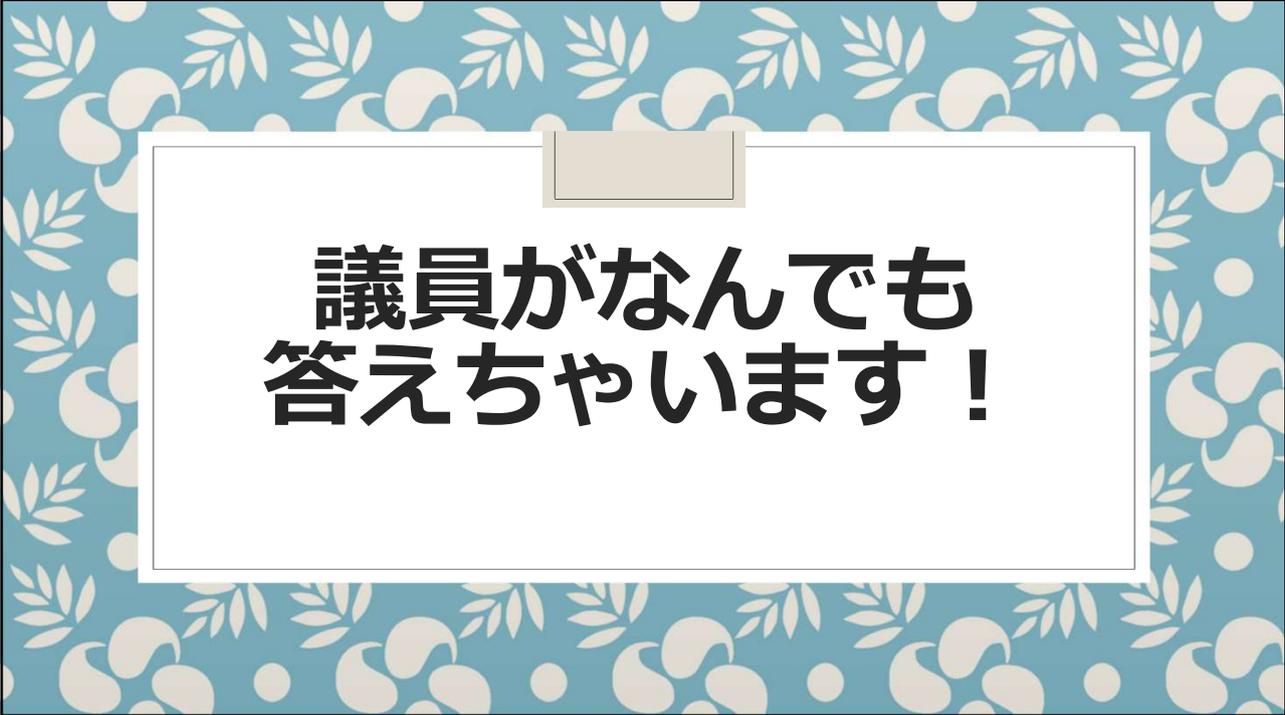
④ 市議会に対する市民意向調査の結果について

●問 2 7 あなたは市議会の改革が必要だと思いますか？

回答項目	割合 (%)	人数 (人)	回答項目	割合 (%)	人数 (人)
必要である	25.1	125	議会審査機能の向上（行政運営のチェック機能）	16.4	131
ある程度必要である	40.6	202	政策提言機能の強化（議会から行政への提案能力）	19.1	153
必要でない	2.2	11	議会基本条例の検証	3.0	24
わからない	32.1	160	休日や夜間に本会議がある傍聴しやすい議会	4.9	39
無回答	1.6	8	市民の声が反映できるような議会報告会の開催や意向調査の実施	21.7	174
			インターネット中継のさらなる改善	4.7	38
			市議会ホームページの充実	5.0	40
			「市議会だより」の充実	8.4	67
			議員定数・議員報酬の検討	13.0	104
			その他（自由記述）	3.9	31
			無回答	1.0	8

「必要」「ある程度必要」
合計 65.7%

- 1位「市民の声が反映できるような議会報告会の開催や意向調査の実施」
- 2位「政策提言機能の強化」
- 3位「議会審査機能の向上」



**議員がなんでも
答えちゃいます！**



**議員になろうと思った
動機・きっかけはなんですか？**

やりがいは何ですか？
大変なことは何ですか？

報酬はいくら？

答え

小金井市議会議員

報酬 49万円/月

期末手当 $49 \times 1.2 \times 1.975 \times 2 =$
232.26万円

年間支給額 約820万円

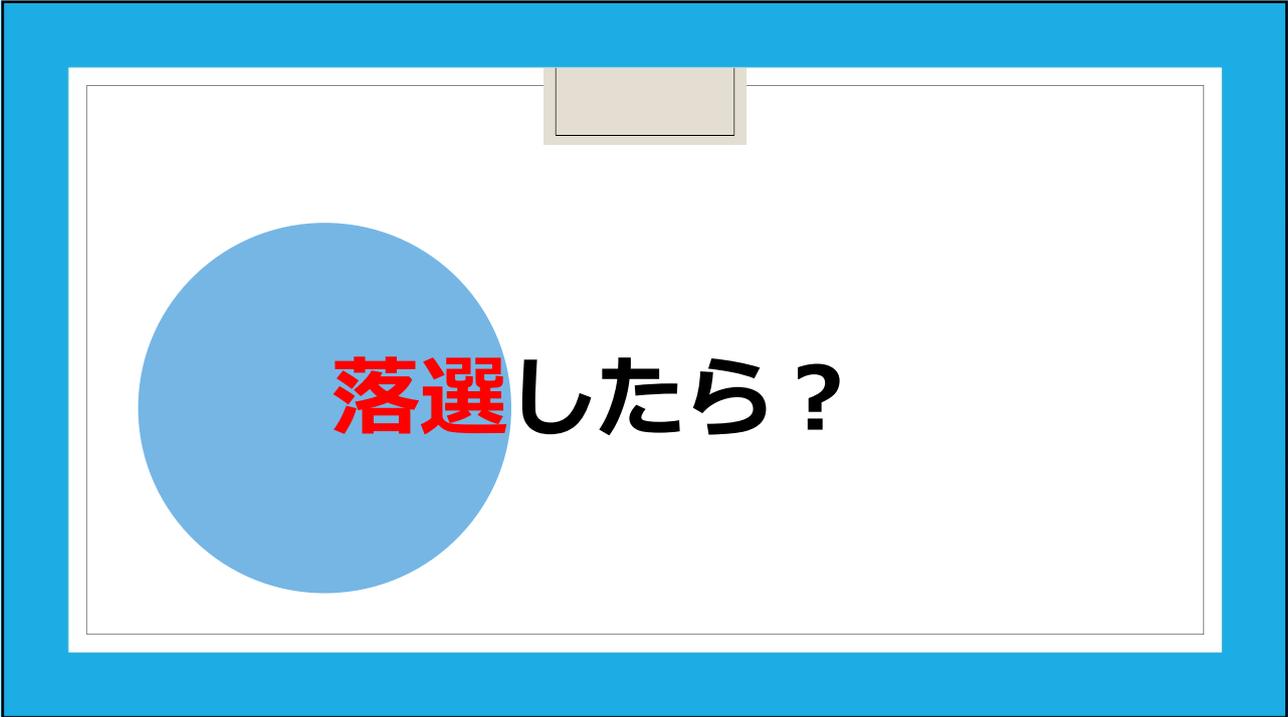
小金井市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例

参考

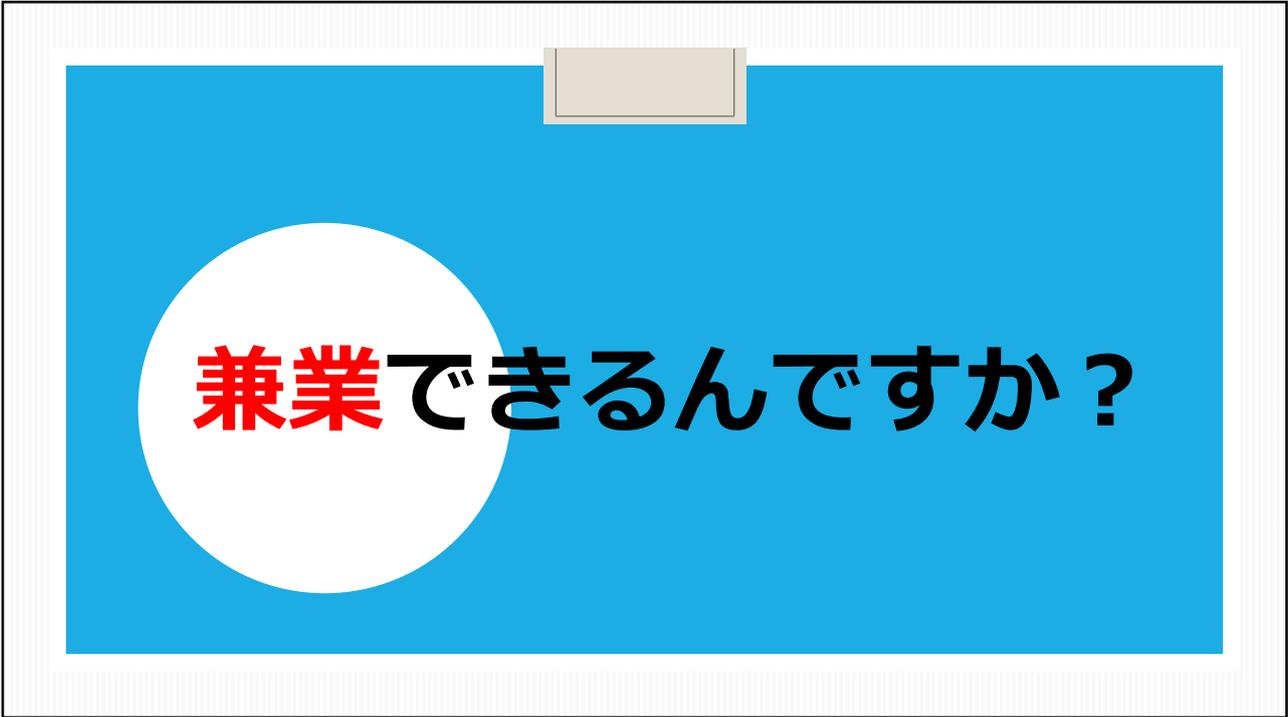
国会議員 歳費

2,181万3,604円

昭和二十二年法律第八十号
国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律



落選したら？



兼業できるんですか？

会議以外に**日常は**
何をしているんですか？

演説中に
言葉がどうしてあんなに
スラスラと出てくるのか？

ぶっちゃんけ
同調圧力とかありますか？

派閥間で、言いたい事言えな
たりすることってあるんですか？

政治家になる時に話した**志**は、
どれくらいもちますか？

国民のために！って本気で
思っている人どのくらいいますか？

茨城県で子ども議員という制度を作ったため、若者の投票率が上がったというニュースを見たのですが、東京でそのような取り組みはやっていないのでしょうか。

どんな**学生時代**を送りましたか？

市立保育園の法律について
ニュースになっていたが
あれはどういうことなのか？

財政は
どうなっているのか？

テーブルトークの説明 (後半に向けて)

意見交換の方法

- 休憩後、各テーブルに分かれて頂きます。
- **意見交換の時間は30分!**
 - テーブルごとに2つにテーマについて意見交換。
 - ポストイットに意見を書いて模造紙に貼ります。
 - お友達の意見を否定しないでくださいね。
 - ファシリテーターのガイドで意見交換。
- **テーブルごとの意見を代表で発表**
 - テーマごとに3グループずつ発表いただきます。



◦テーマ その1

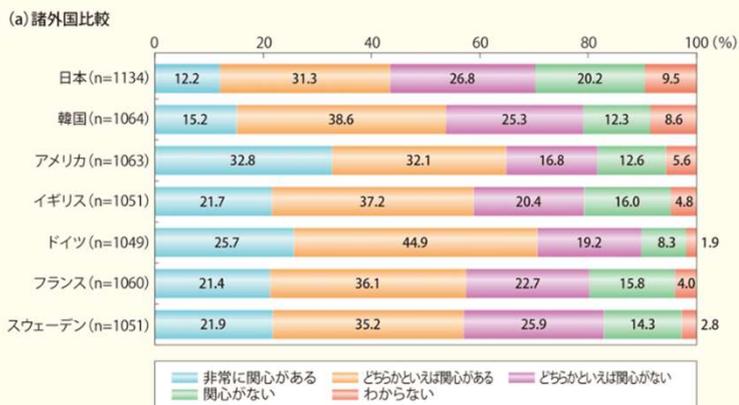
若者の政治参加について
(女性の参加・投票率含めて)

◦テーマ その2

若者の抱えている問題
と解決方策について

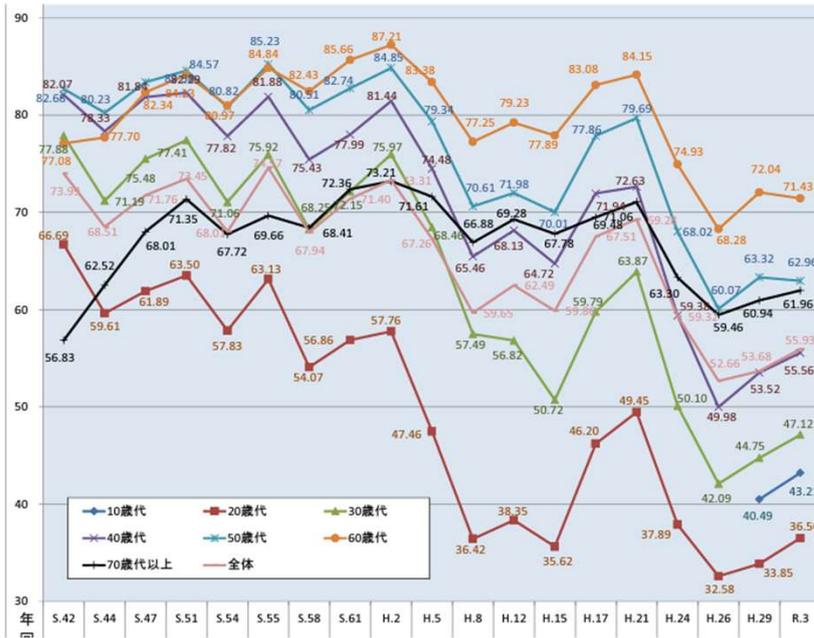
話し合う テーマ

図表13 今の自国の政治にどのくらい関心があるか



自国の政治 への関心 (諸外国比較)

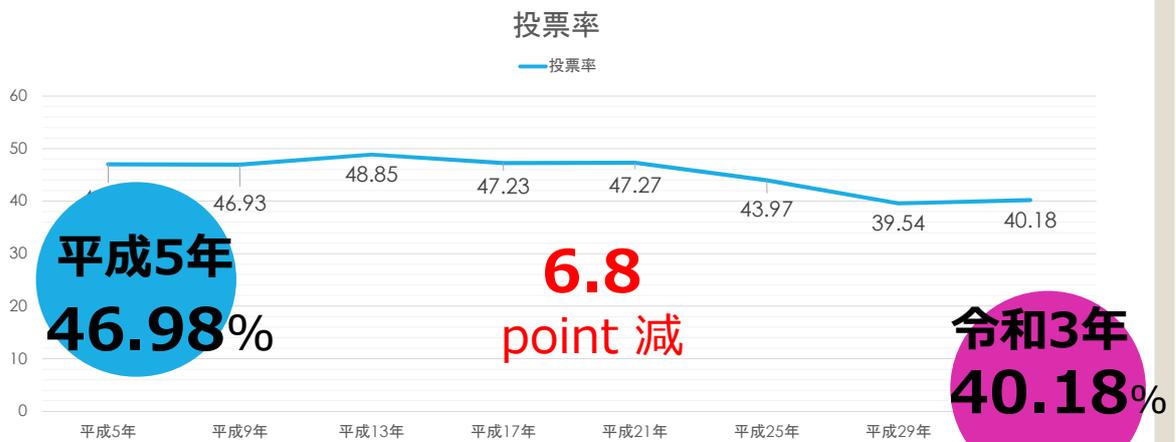
◦ 出典：内閣府
https://www8.cao.go.jp/youth/whitepaper/r01/honpen/s0_1.html



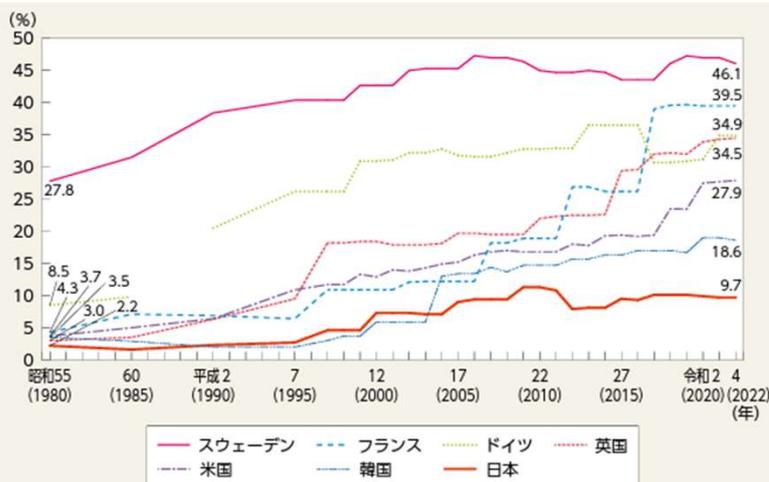
衆議院議員 総選挙における 年代別投票 率の推移

出典：総務省
https://www.soumu.go.jp/senkyo/senkyo_s/news/sonota/nendaibetu/

小金井市議会議員選挙の投票率推移



小金井市長選挙の投票率推移



諸外国の国会議員に占める女性の割合の推移

- 出典：
- 内閣府 令和4年度版 男女共同参画白書

地方議会の女性議員の割合

全国平均
17.8%

41.6%
小金井市議会

テーブルトーク



意見発表



本日は
ありがとうございました。



当日の様子
集合写真



終了後、生徒さんと一緒に



参加した議員全員と中央大学附属高等学校ご担当の磯部教諭

テーブルトークの様子





グループ発表の様子

